

脳卒中退院指導調査に関するお知らせ

脳卒中は、5年以内に3割の患者さんが再発すると言われている疾患です。そのため脳卒中を発症して自宅退院される患者さんを対象に、退院指導を実施しています。

この度、小倉記念病院では、退院指導を看護師、薬剤師、管理栄養士、セラピスト(理学療法士・作業療法士・言語聴覚士)が協働する取り組みを開始しました。

この取り組みを振り返り、今後の課題を明確にして、退院指導を一層充実したものに改善しようと考えております。

【研究の対象・期間・内容】

小倉記念病院において2015年7月から2016年8月の間にSCU・総合6階病棟に入院して、自宅退院される際に退院指導を受けられた患者さんを対象としています。調査対象期間内に、退院指導を受けられた患者さんの診療録から、疾患名、年齢、性別、既往歴、指導内容についての情報を得て、分析を行います。

対象者となることを希望されない方は、下記連絡先へご連絡下さい。

【個人情報の管理について】

個人情報漏洩を防ぐため、個人を特定できる情報を削除し、データの数値化、データファイルの暗号化など厳格な対策をとり、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしております。また、本研究の結果の公表(学会や論文等)の際には、個人が特定できる情報は一切含まれません。

【連絡・問い合わせ先】

小倉記念病院
SCU看護師 相間 知子
〒802-8555
北九州市小倉北区浅野三丁目2番1号
電話 093-511-2000(代)

